

「第7回古賀市生涯学習笑顔のつどい」について協議

2019年12月19日(木)

古賀市社会教育委員の会議

1 10月、11月の会議で出た意見

◎参加者数136名(分科会参加者数46名 参加率34%)

(成果)

- ・オープニング映像、古賀中吹奏楽、講演内容とも「とても良かった」「良かった」。
- ・分科会がとても参考になった。(46人中44人)
- ・子どもを活動に参加させたい。 ・地域での活動に参加したい。 ・新たな活動を創りたい。
- ・活動を紹介したい。 ・話し合いができてよかった。 ・有意義な時間だった。
- ・アトラクションで発表できる場がある。

(課題)

- ▲1 分科会の参加者が激減した。(34%の参加、76%が不参加)そのため、成立しない分科会3分科会(10名未満の分科会)これを避けたい。発表者にとって申し訳ない。
- △もう少し話し合う時間が欲しかった。△子育て世代の参加 △ 託児の保障



(改善) ▲1の改善策(分科会の激減を防ぐ)を考えましょう。

- (1) アトラクションで発表した子ども、保護者が分科会に参加できる形態を(5)移動を引率する。
- (2) 分科会の発表内容をわかりやすくアピールする手立てを(全体会で、看板など)
- (3) 分科会の数を減らす。
- (4) 発表回数、参加分科会の数を増やして、充実感を満たす。(6) ワールドカフェで、楽しく対話

2 第7回笑顔のつどいについて(参加者数120~130名を基準に)

- (1) 全体会 (開会行事) 30分間
  - ・オープニング映像 開会の言葉 ・アトラクション
  - 市長あいさつ ・分科会アピール(1分間ずつ)
  - 祝電紹介(名前のみ、掲示)、
- (移動) 10分間
- (2) 分科会1部 (ワールドカフェ方式) 35分間
  - ・実践報告(15分間) 質疑(20分間)
  - (移動) 10分間
- (3) 分科会2部 (ワールドカフェ方式) 45分間
  - ・実践報告(15分間) 質疑(20分間)
  - ・閉会行事(まとめ、アンケート記入)(5分間) 合計130分間

(1) 協議事項

- ①分科会の数を決める。
- ②実践報告を決める。
- ③アトラクションを決める。
- ④テーマを決める。